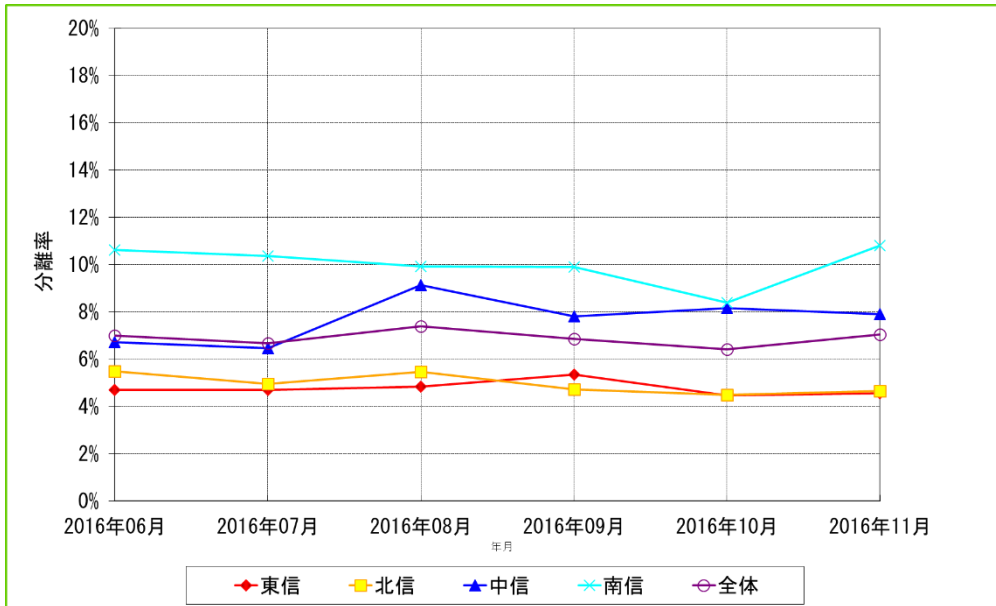


長野県各地区の耐性菌分離率

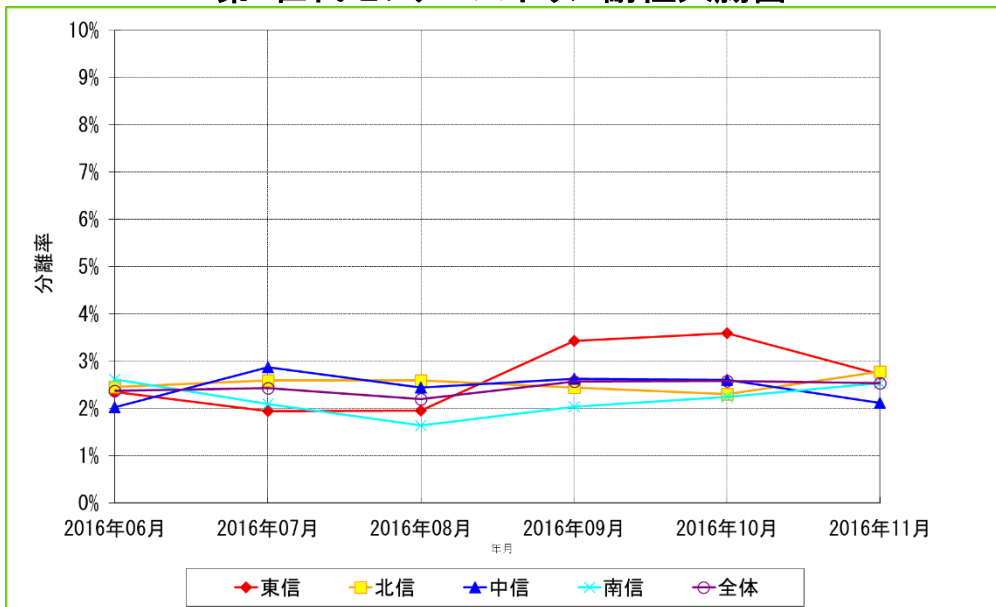
- 対象期間 : 2016年6月～2016年11月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2016年12月28日
- 集計対象施設数 : 56施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)



	2016年06月			2016年07月			2016年08月			2016年09月			2016年10月			2016年11月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1020	48	4.71%	979	46	4.70%	1074	52	4.84%	990	53	5.35%	1004	45	4.48%	1031	47	4.56%
北信 計	1746	96	5.50%	1735	86	4.96%	1920	105	5.47%	1882	89	4.73%	1913	86	4.50%	1871	87	4.65%
中信 計	1485	100	6.73%	1500	97	6.47%	1478	135	9.13%	1446	113	7.81%	1531	125	8.16%	1417	112	7.90%
南信 計	1488	158	10.62%	1428	148	10.36%	1521	151	9.93%	1374	136	9.90%	1514	127	8.39%	1537	166	10.80%
全体 計	5739	402	7.00%	5642	377	6.68%	5993	443	7.39%	5692	391	6.87%	5962	383	6.42%	5856	412	7.04%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2016年06月			2016年07月			2016年08月			2016年09月			2016年10月			2016年11月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1020	24	2.35%	979	19	1.94%	1074	21	1.96%	990	34	3.43%	1004	36	3.59%	1031	28	2.72%
北信 計	1746	43	2.46%	1735	45	2.59%	1920	50	2.60%	1882	46	2.44%	1913	44	2.30%	1871	52	2.78%
中信 計	1485	30	2.02%	1500	43	2.87%	1478	36	2.44%	1446	38	2.63%	1531	40	2.61%	1417	30	2.12%
南信 計	1488	39	2.62%	1428	30	2.10%	1521	25	1.64%	1374	28	2.04%	1514	34	2.25%	1537	39	2.54%
全体 計	5739	136	2.37%	5642	137	2.43%	5993	132	2.20%	5692	146	2.57%	5962	154	2.58%	5856	149	2.54%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間 : 2016年6月～2016年11月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2016年12月28日
- 集計対象施設数 : 56施設

多剤耐性緑膿菌(MDRP)

	2016年06月			2016年07月			2016年08月			2016年09月			2016年10月			2016年11月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1020	0	0.00%	979	0	0.00%	1074	0	0.00%	990	0	0.00%	1004	0	0.00%	1031	0	0.00%
北信 計	1746	0	0.00%	1735	0	0.00%	1920	1	0.05%	1882	0	0.00%	1913	0	0.00%	1871	0	0.00%
中信 計	1485	0	0.00%	1500	1	0.07%	1478	0	0.00%	1446	0	0.00%	1531	0	0.00%	1417	0	0.00%
南信 計	1488	2	0.13%	1428	1	0.07%	1521	0	0.00%	1374	1	0.07%	1514	0	0.00%	1537	2	0.13%
全体 計	5739	2	0.03%	5642	2	0.04%	5993	1	0.02%	5692	1	0.02%	5962	0	0.00%	5856	2	0.03%

抽出条件・統計処理

- ・対象期間の入院患者を対象とする。
- ・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。
- ・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数)÷(検体提出患者数)]×100(%)
- ・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。
(過去のレポートデータと異なることがあります、ご了承ください。)

信州インфекションコントロールサーベイランスシステム(SICSS) 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	MPIPCが“R”の <i>Staphylococcus aureus</i> (またはCFXがディスク拡散法で“R”)、又は選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC ≧ 4μg/mL	MPIPC ≧ 10mm CFX ≧ 21mm
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	下記条件をすべて満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系が“R” ・アミカシンが“I”か“R” ・フルオロキノロン系が“R”(LVFX、CPFXのいずれか)	IPM・MEPM ≧ 8μg/mL AMK ≧ 32μg/mL LVFX ≧ 8μg/mL CPFX ≧ 4μg/mL	IPM、MEPM ≧ 15mm AMK ≧ 16mm LVFX ≧ 13mm CPFX ≧ 15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが“I”か“R”、又はCAZが“R”の <i>Escherichia coli</i>	CTX ≧ 2μg/mL CTRX ≧ 2μg/mL CFPM ≧ 16μg/mL CAZ ≧ 16μg/mL	CTX ≧ 25mm CTRX ≧ 22mm CFPM ≧ 17mm CAZ ≧ 17mm